

景況レポート

5月

**5月の県内景況は、前月に比べ低調に推移。
原材料や燃料価格、人件費等の高騰が企業の利益を
圧迫している。**

情報連絡員による平成30年5月の県内中小企業の景況は、業界全体として「好況」は5.4%（前月比-7.3）となっており、「横這い」は40.0%（同-5.4）、「低調」とするところが54.6%（同+12.7）、業界全体の「景況感DI」は-49.1%（同-20.0）となっています。

1. 全産業の項目別前年同月比DI値の動き

◇「在庫数量（製造・商業）」「販売価格」「収益状況」「資金繰り」「雇用人数」の5項目が前月と比較して好転しています。

2. 業種別の「業界の景況」

◇前年同月と比較して、鉄工機械製造、卸売業、小売業、サービス業、建設業が「曇り」または「薄曇」、食料品製造、繊維製品製造、木材木製品製造、その他の製造、商店街、運輸業が「大雨」または「雨」となっています。

◇来月の見通しは、好転、やや好転の見込みとの回答が、11.1%（前月比-1.6）と減少しております（好転の回答0件、やや好転の回答6件）（製造業2、非製造業4）。また、変わらないは、66.6%（前月比+4.7）と増加しております。一方、やや悪化、悪化の見込みは、22.3%（前月比-3.1）と減少しております。

平成30年5月の景況について、情報連絡員からの報告は以下のとおりです。（回収率91.6%）

食料品製造業

<漬物>

運送費、ガソリン代、添加物、人件費などあらゆる経費が値上がりしている。また、人手不足が影響する企業も多くなってくると思われる。

<味噌醤油>

4～5月にかけ主原料、副材料、容器資材の軒並み値上げが続き深刻な状況にある。特に物流関連の影響が顕著で、人員不足と燃料急騰が目立つほか、海外依存原料の値上がりが大幅な製造コストアップになっている。

<菓子>

必要としている原材料が買えず苦慮しており、厳しさが一層増している。また、廃業した企業もあり、状況は良くない。

<乾麺>

麦価改定により粉価が値上がりするが、納品の値上げはできない。仕入コストや運送費、人件費の上昇並びに風評被害で中小メーカーは苦しい経営にある。

<酒造>

吟醸酒、純米酒の売り上げは前年対比100%超だが、

数量で見ると98%となっている。中でも特定名称酒の割合が全体の55%と安定的に伸びており、明るい材料である。全国新酒鑑評会において金賞受賞酒が6年連続日本一となり、県内外に情報発信している。

<食品団地>

例年以上の暖かさが影響し、季節商品が前倒しだが消費等は例年に近い推移。原油価格上昇が大きく、収益に大きな影響を与えている。

繊維工業

<ニット>

業界で実施している共同販売会の売上が前年より減少し、消費者の購買意欲の低迷が目立つ。PR等の工夫が更に必要である。

木材・木製品製造業

<製材業>

原木について、市場への出材が昨年に比べやや少ないこと、工場の手当が大きく落ち込まないことにより、スギ柱取りやスギ中目の相場は横ばい。製材品について、県内は復興関連や非住宅向けで注文材に動きが見

項目別DI 業種区分	売上高		販売価格		収益状況		資金繰り		雇用人員		業界の景況	
	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比	前月比	前年比
食料品製造	☀️ 14.29	☁️ -28.57	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☀️ 14.29	☁️ -28.57	☁️ -14.29	☁️ -14.29	☁️ 0.00	☁️ -14.29	☁️ -28.57	☁️ -71.43
繊維製品製造	☁️ -33.33	☁️ -33.33	☁️ -33.33	☁️ -33.33	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -33.33	☁️ 0.00	☁️ -33.33
木材製品製造	☁️ -33.33	☁️ -33.33	☁️ 0.00	☁️ -33.33	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -33.33
鉄工機械製造	☀️ 50.00	☀️ 25.00	☁️ 0.00	☁️ -25.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -25.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -25.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00
その他の製造	☁️ -14.29	☁️ -71.43	☁️ 0.00	☀️ 14.29	☁️ -14.29	☁️ -28.57	☁️ -14.29	☁️ -28.57	☁️ -14.29	☁️ -14.29	☁️ -28.57	☁️ -57.14
卸売業	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -25.00	☁️ 0.00	☁️ -25.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -25.00	☁️ -25.00	☁️ 0.00
小売業	☁️ -25.00	☁️ -12.50	☁️ -12.50	☁️ -12.50	☁️ -25.00	☁️ -12.50	☁️ -25.00	☁️ -12.50	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -25.00	☁️ -25.00
商店街	☁️ -20.00	☁️ -80.00	☁️ 0.00	☀️ 20.00	☁️ -40.00	☁️ -80.00	☁️ -40.00	☁️ -60.00	☁️ -20.00	☁️ -40.00	☁️ -40.00	☁️ -60.00
サービス業	☁️ -33.33	☁️ -50.00	☀️ 16.67	☀️ 16.67	☀️ 16.67	☁️ -16.67	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -16.67	☁️ 0.00	☁️ 0.00
建設業	☁️ -40.00	☁️ -80.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -40.00	☁️ 0.00	☁️ -20.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -20.00
運輸業	☁️ -66.67	☁️ -66.67	☁️ 0.00	☁️ 0.00	☁️ -66.67	☁️ -66.67	☁️ -33.33	☁️ -33.33	☁️ -33.33	☁️ -100.00	☁️ -33.33	☁️ -66.67

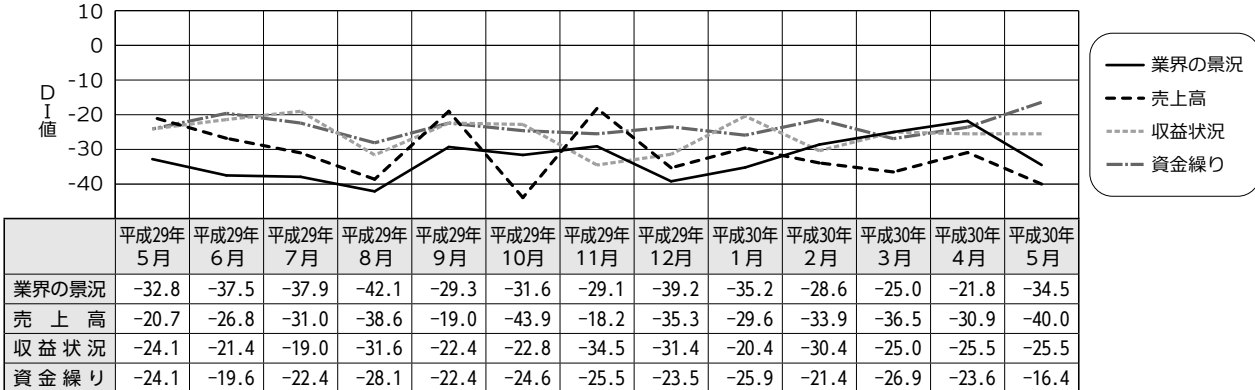
天気図の見方

各景況項目について「増加」(または「好転」)業種割合から「減少」(または「悪化」)業種割合を差し引いた値(D・I値)をもとに作成。その基準は下表のとおりである。

D・I値基準値

- ☀️ 快晴 30以上
- ☀️ はれ 10~30未満
- ☁️ うすぐもり -10~10未満
- ☁️ くもり -30~-10未満
- ☁️ 雨 -50~-30未満
- ☁️ 大雨 -50未満

業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値(平成29年5月~平成30年5月)



られるが、製品の引き合いは県内外ともに低調。ヒノキ土台やスギ母屋角など品薄が続く製品への引き合いは強い。

<外材輸入>

プレカット工場の稼働率は順調、一般製材品の荷動きは品不足の影響が多少見える。

紙・紙加工品

<紙器・段ボール箱>

製品の品質に対する要求が高く厳しさを増しており、業界は経営環境にどう対応していくかが求められている。

印刷

<印刷業>

連休が影響し例年受注状況も低迷する月となり、各社とも前年同月の売り上げを下回る見通し。

窯業・土石製品製造業

<陶磁器>

産地全体として観光客数が減少傾向にある。

<碎石>

前月同様、公共工事及び民間工事からの注文が伸びず、昨年対比で約30%減少している。

<生コン>

平成30年5月の組合員生コン出荷数量は、137,891 m³と対前年同月比-0.4%。出荷数量の内訳は、民需が対前年同月比+3.4%、官公需が-8.3%であった。

○民需の動向

対前年同月比 +3.4%

対前年同月比増加地区

県北地区：+35.7% 病院駐車場、マンション新築工事等

県中地区：+35.7% マンション新築工事、工場建設工事等

会津地区：+11.6% ダム、発電所、店舗新築工事等

対前年同月比減少地区

白河地区：-2.2% 施設工事、倉庫建設工事等

いわき地区：-11.3% 倉庫増築工事等

相双地区：-32.9% 発電所関連施設工事等

○官公需の動向

対前年同月比 -8.3%

対前年同月比増加地区

いわき地区：+32.7% 常磐道4車線化工事、湾岸壁工事、市内病院新築工事
相双地区：+41.7% 榎葉町屋内体育館新築工事、海岸復旧工事等

対前年同月比減少地区

県北地区：-60.1% 伊達・桑折間跨線橋工事、伊達市役所本庁舎増築工事等
県中地区：-43.7% 麓山調整池築造工事、須賀川市ゴミ処理施設工事等
白河地区：-49.4% 千五沢ダム改築工事等
いわき地区：-35.0% 常磐道4車線化工事、市内病院新築工事等
会津地区：-50.7% 城北小学校改築工事等

一般機器

<各種プラント機器>

先月に引き続き定修工事の増加に伴い売上高が前月比で3.4倍と飛び抜けて増加した。前年同月比も増加し、先行きに期待が持てる。

その他の製造業

<漆器>

連休の売上が伸び悩んだが、中盤からは堅調な動きとなった。

卸売業

<卸売業>

全体として特徴的な動きはなかったが、やや暑い日もあり飲料品が微増した。酒類業界は特に主力商品のビールの売り上げが厳しく全体的に消費量が微減。人口減少や復興需要の減少、若者の酒離れが影響しているとみられる。最近はホームセンターやドラッグストアが好調で販売チャネルがシフトしつつある。今後は日本酒をはじめ付加価値の高い商品の販売に力点を置きたい。

<再生資源>

鉄スクラップは連休前は低調であったが、中旬以降強基調で推移。古紙市場は、依然低調で回復の見込みがない状況が続いている。

小売業

<共同店舗>

(ショッピングセンター)

先月に引き続き、売上高、来店客ともに前月比不変、前年比売上減少。消費者人口減少に加え、購買活動の低迷を感じる。

<石油>

原油価格高騰により国内製品価格が急激に上昇（3月末より2ヵ月間で約10円/リッター）。転嫁できている地区とそうでない地区では景況が異なってきている。6月からは原油価格が落ち着き、価格が下落傾向になると予想できる。

<青果>

野菜単価は平年並みで落ち着きを見せるが、今までの単価高騰の反動から伸び悩んでいる。来月より梅

の販売をするにあたり、消費者の需要低迷も見られるため、売上につながるようPRが必要である。

<家電>

全体的にエアコンの動きが良くなっており、今後は天候により変動が生じるだろう。

商店街

<福島市>

連休にも関わらず街に人が集まらず生活習慣・郊外化への対応が必要。駅前再開発の具体化までは不安が続くと思われる。

<郡山市>

商店街春の最大イベントの際は昨年並みの人出があったが、それ以外は伸び悩んだ。商店街を悩ませていたカラスが少なくなり、綺麗な環境を保っている。この先続くイベントにも期待したい。

<南相馬市>

今月は大きなイベントもなく閑散さ。夏に発行する自治体発行のプレミアム商品券による経済効果が大きいと予想されるため、発行に合わせイベントを企画し、盛り上がりにつなげていきたい。

<会津若松市>

5月は天候不順で品揃えに苦労した。天候も安定せず客足も遠のいた。連休中は各地でイベントを実施、集客につながった様子であった。イベントに頼らず、連休中に来店してもらえる工夫が必要である。

<いわき市>

連休中は大型店含め物販店の売上が低迷であった。消費は低迷傾向にあり、連休の過ごし方も変化している。また、連休中は休む店舗も増えている。後半は大型モールの進出もあり来街者が少なく苦戦した。

サービス業

<クリーニング業>

石油価格上昇による経費増加が続き、来月以降も続くと思込まれる。春季の需要（冬物衣料）が落ち着き、更に厳しさを見せるだろう。

<旅館業>

(いわき湯本)

原発の風評被害で業績が伸びない。

(土湯温泉)

連休と週末は例年並み、平日は極端に少ない。日帰りの団体客も少なく、今年は特に顕著であった。東北中央道の開通や大型道の駅の開店など人の流れが大きく変わってきている。他観光地との差別化を図るため、市内観光客のデータベース化を図る必要がある。

<理容業>

期待していた程の状態にならず、原因もわからないが、単に震災の影響だけではないと感じる。集客方法やメニューの工夫をするも好結果につながらない。人件費などの諸経費は増加し、スタッフを抱えての営業が厳しくなっている。

建設業

<建設業>

(県南地区)

市町村発注の土木工事が若干増加したが、公共建築

工事は目立った物件がない。民間建築工事は小規模マンション建築など多少はあるが全体として低調である。

<管工事>

前月比で給水設備申請が減少、排水設備申請が増加した。前年同月対比では給水・排水設備申請ともに減少している。

運輸業

<トラック団地>

(県北地区)

燃料費増加が利益を圧迫、収益悪化は避けられない状況にある。

<ハイヤータクシー>

毎年、連休の関係で低調傾向にあるが、今年は天候も更に関係したと見られる。

県政トピックス

2018. 6

— テクノセミナー（在職者訓練）のご案内 —

県では、主に企業で働いている方を対象に、業務に必要とされる知識・技能の習得や資格取得の事前準備講習会など、技能向上を目的とした2日～10日程度の短期の職業訓練を開催しています。

◆ 主な内容 ◆

レディーメイド型コース

品質管理、Jw-cad基礎・応用、Auto-cad基礎、機械製図の基礎、第一種電気工事士（学科・実技）、第二種電気工事士（学科・実技）、シーケンス制御、測定器の使い方、OA事務、プログラミング、3DCADと3Dプリンタ 等

◆ 各コースの詳細は、各テクノアカデミー（郡山・会津・浜）のホームページでご覧いただけます。

テクノアカデミー

検索

オーダーメイド型コース

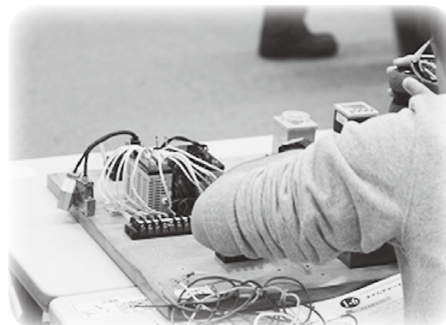
企業・事業主団体から独自の講座を開講したいというご要望があった場合は、相談に応じてカリキュラム内容・日程などを計画し、ご要望に応えたセミナーを開催します。

※開催例… 品質管理入門、5Sと仕事の改善、はんだ付け作業概論、旋盤加工講座、新入社員研修、シーケンス制御（有接点・無接点）、測定器具取扱いの基礎 等

◆ 受講料 ◆ 標準12時間で3,100円または4,300円（訓練時間により、標準額から増減します。）
受講料の他、テキスト代・教材費等は自己負担となります。



3DCADと3Dプリンタ



シーケンス制御

お問い合わせ

福島県商工労働部	産業人材育成課	電話 024-521-7829
	テクノアカデミー郡山	電話 024-944-1663
	テクノアカデミー会津	電話 0241-27-3221
	テクノアカデミー浜	電話 0244-26-1555